

信頼を残す

学生時代、豊かさについて研究した
結局はよくわからないままに社会へ放り出され
しだいに目に見えないものごとなど
考えなくなっていった

その社会でわたしが学んだこと
それも結局はカタチのない観念だった
目に見えない信頼というものを動力に動いている
きっとこの世界のすべてが

発注者は私の設計を信じて
そして市民の幸せを願って
この工事が進められている

信頼が仕事に変わり
それをモノとして残す
決して簡単ではない

だからこそ信頼の大切さを実感している
目に見えるようにしてやること
わかるようにカタチとして残すこと
それが次の信頼につながるということを
わたしはあらためて豊かさを問う

もらった信頼をカタチにして返すこと
それは多くの社会人にとって

心の豊かさを与えてくれる
唯一の救いのようなものかもしれない

あの頃より少しだけ気持ちが晴れやかになった

信頼をカタチに残す印刷

株式会社 大 應

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-5 Tel. 03(3292)1488 <http://www.dai-oh.co.jp>



この話のスピノフ、また以前の
シリーズストーリーはサイト
でご覧になれます